

## 研究情報の公開PDFの原稿

承認番号	25007
研究課題名	鏡視下腱板修復術後1年の患者満足度に影響を与える術後6カ月時点の肩関節機能の特徴
研究の意義・目的	鏡視下腱板修復術（ARCR）後1年の患者満足度に影響を与える術後6カ月時点の肩関節機能の特徴を明らかにすることを目的とする。特に、肩関節可動域や疼痛が患者満足度にどのように関連するのかを分析する。
研究期間	倫理審査委員会承認後～2025年10月11日まで
承認日	2025年3月28日
対象者となる方	2021年から2024年3月までに当院でARCRを施行し、術後1年以上の経過観察が可能であった56例56肩（男性37肩、女性19肩、平均年齢67.5±9.2）
利用又は提供する試料・情報	1年後の患者満足度評価にはShoulder Subjective Value（SSV）を使用し、術後6カ月時点の肩関節機能は、肩関節可動域（屈曲、外転、外旋、結帯、筋力、疼痛を評価
利用者の範囲	自施設のみ
診療科	リハビリテーション室
代表施設と研究責任者	本院 リハビリテーション室 井川敦志
試料・情報を管理する研究機関の長	石切生喜病院 病院長 平田 一人
試料・情報を公表する方法	研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表する
試料・情報の提供方法	該当無し
本院の研究責任者	リハビリテーション室 井川敦志
情報の提供を行う機関の長	石切生喜病院 病院長 平田 一人
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否 されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	〒579-8026 東大阪市弥生町 18-28 石切生喜病院 電話:072-988-3121 臨床研究支援センター（内線6126） 佐藤 （文書の場合は研究責任者に、電話の場合は臨床研究支援センターに連絡下さい）